

ほけんだより目を大切にしよう

10月 保健日標

令和7年 10月 狩俣小学校 保健室



運動会が終わり、夏の疲れが出やすい10月は、体調を崩しやすい時期でもあります。また、朝晩の気温差も大 きくなるため、体調管理には注意が必要です。手洗い・うがいを徹底し、早寝早起きを心がけましょう。



くろとんルームぼぼちち代表 産婦人科医・公認心理師

かくたに きりこ **涌谷 桐子 先生**







1. 大切な宝物「プライベートゾーン」

水着で隠れる部分は「プライベートゾーン」という、自分だけの大切な宝 物。勝手に見せたり、触られたりしないよう、自分の身体を守ることの大切 さを学びました。

2. 成長と身体の変化

成長に伴う男女の身体の変化を知り、自身の変化を自然なものとして受け 止めること。

3. 「同意」の確認

ハグや手を繋ぐなど、人に触れるときは必ず相手の「同意(いいよ、という 許可)」をもらうこと。相手の気持ちを尊重する大切さを学びました。

4. みんなの「透明バリア」

誰もが持つ見えない心の境界線「透明バリア」を意識して、お互いの距離や 気持ちを大切にし合って関わること。

5. 信頼できる人に相談すること

身体や心で悩んでいること、困ったことがあったら、先生や親など信頼で きる大人に必ず相談することを確認しました。



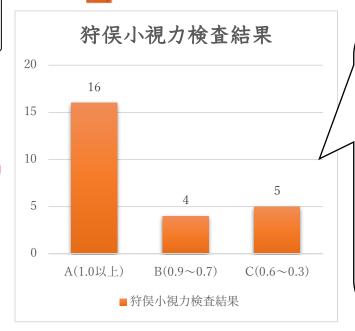






符俣小の視力検査結果





視力低下の主な原因は、スマートフ ォンやタブレットの長時間使用、姿 勢の悪さ、睡眠不足などがありま す。予防のためには、画面との距離 に注意し、長時間の使用を控え、定 期的に休息を取り、屋外での活動 を増やすことが効果的です。また子 供の視力は変化しやすいため、C・ B 判定の場合は、早めに眼科を受 診しましょう。

「安全歩き隊」活動開始!



10月17日からの約一週間、保健委員会・給食委員会「安全歩き隊見守り週間」を実施して います。保健委員会・給食委員会の力で、みんなが安全な廊下の歩き方を身につけてほし いと考え、子供たちが計画をしました。活動開始からわずか2日間で、廊下を走る子が10 名からゼロへと減少し、効果抜群となっています。



